

「ひなたの出会い・子育て応援運動」ロゴマーク使用ガイドライン

令和5年8月7日

宮崎県では、出会い・子育てを応援する取組を通して、誰もが希望どおりに家族を持つことができ、子育てを楽しみ感じられるみやぎづくりを推進する「ひなたの出会い・子育て応援運動」(以下「応援運動」という。)を実施しています。

このガイドラインは、「ひなたの出会い・子育て応援運動」ロゴマーク及びキャッチコピー(以下「ロゴマーク等」という。)が皆様に親しまれ、様々な媒体に活用していただくための基準等を示しています。

1 キャッチコピー及びロゴマークについて

(1) キャッチコピー

その“アイ”は
エール!!

- パートナーや子どもにめぐり「逢う」ことを応援したいということ表現。
- 出逢いや子育てから生まれる愛にもかけている。アイ=逢い=愛

(2) ロゴマーク



- 応援というイメージがわかりやすいようメガホンと旗を、出逢い・子育てに共通するイメージのハートを組み合わせている。
- 黄色とオレンジで宮崎県らしさを表現し、出逢いや子育てにポジティブなイメージを持っていただくことを目指している。

2 カラー

カラー見本は次のとおりです。

詳細は別紙「ビジュアルアイデンティティマニュアル」をご確認ください。

○コミュニケーションカラーとロゴカラー

■コミュニケーションカラー



[プロセスカラー] Y100
[RGB] R255 G241
[Web カラー] #ff1100



■ひなたイエローカラー

(背景色がコミュニケーションカラーの場合)



[プロセスカラー] Y70
[RGB] R255 G244 B98
[Web カラー] #ff462



■ひなたイエローカラー



[プロセスカラー] Y100
[RGB] R255 G241
[Web カラー] #ff1100

■ひなたオレンジカラー



[プロセスカラー] M45 Y90
[RGB] R245 G162 B27
[Web カラー] #f5a21b

■ひなたブラックタイプ



[プロセスカラー] C10 M10 Y10 BL100
[特 色] DIC 5B2
[RGB] R30 G18 B16
[Web カラー] #1e1210

○グレースケール



■背景色にスミ網が入る場合



■背景色にスミ網が入る場合



3 使用基準について

(1) 著作権等

ロゴマーク等に関する一切の権利は、宮崎県に帰属します。

(2) 使用基準

① ロゴマークの表示色

表示色は、「2 カラー」の色を参照してください。

② ロゴマーク等使用のルール

- ・ ロゴマーク等の使用は、「ひなたの出会い・子育て応援運動」の趣旨に賛同し、出会い・子育てを応援する取組を積極的に推進するという意思を表明するためのものであり、個別の商品やサービスの品質を保証するものではありません。
- ・ 中立性を保つため、原則として、会社名や商品名などと続けて表記することはできません。
- ・ 製造物・印刷物の場合、会社名と連絡先を表示するなど製造物責任における責任の所在を明記してください。宮崎県は製造者でなく、製造物に何らの責任を負うものでないことに御留意願います。

③ 使用できない場合

次の場合は、ロゴマーク等は使用できません。

- ・ 法令及び公序良俗に反すると認められる場合
- ・ 県の信用又は品位を害するおそれ、若しくは応援運動の推進の妨げになるおそれがある場合
- ・ 第三者の利益を害すると認められる場合
- ・ 特定の個人、団体、県を除く法人等を支援し、又は支援するおそれがあると認められる場合。ただし、応援運動の推進に寄与すると県が認めるときは、使用することができます。
- ・ 特定の政党、宗教団体等を支援し、又は支援するおそれがあると認められる場合
- ・ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条に定める営業を行う者が使用する場合
- ・ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団若しくは同条第6号に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者が使用する場合
- ・ ロゴマーク等の使用によって誤認又は混同を生じさせるおそれがあると認められる場合
- ・ ロゴマーク等のイメージを損なうおそれがあると認められる場合
- ・ ロゴマーク等を著しく変形していると認められる場合
- ・ その他ロゴマーク等の使用が適当でないと認められる場合

[使用の例示]

- ・ 縦・横比率を同一にした拡大、縮小はできます。

■基本スタイル



■背景に写真や色アミがある場合



コントラストが得られる比較的淡い背景写真や色アミの場合は、基本スタイルでの表示を許容します。



複雑な背景の場合は、白マドでロゴマークを囲み、背景とのコントラストを確保してください。



白マドでロゴマークを囲むことがどうしても難しい場合のみ、一部ブラック白抜きの使用を許容しますが、基本は左記表示の白マドでロゴマークを囲む表記をしてください。

■無彩色表示の例



背景色に 40%以下のスミ網が入る場合は、スミフチ仕様のロゴマークを使用してください。



背景色スミ 50%以上の場合は、白マドでロゴマークを囲み、背景とのコントラストを確保してください。



白マドでロゴマークを囲むことがどうしても難しい場合のみ、一部ブラック白抜きの使用を許容しますが、基本は左記表示の白マドでロゴマークを囲む表記をしてください。

[使用禁止の例示]

- ・ 一部もしくは全部を変形する(長体・平体・斜体・湾曲)
- ・ 要素の位置やサイズを変える
- ・ ロゴマークを白ククリで表示する



縦横比率の変形や斜体変形での使用はできません。



ロゴマークを白ククリで表示しないでください。